



創造を「カタチ」にし
私たちの技術で街を豊かにする。

知的資産経営報告書

2026

SEVEN TRUST Co.,Ltd

目次

I. ごあいさつ	2
II. 当社の紹介	3
1. 経営理念	3
2. 事業概要	4
3. SEVEN GROUPの連携	5
4. 沿革	6
III. 知的資産	7
1. 価値創造ストーリー	7
2. 知的資産	8
IV. 経営環境	11
コンプライアンス違反企業の倒産動向	11
V. 将来ビジョン	12
将来戦略と具体的な取り組み	12
VI. 企業概要	13
1. 企業概要	13
2. 知的資産経営報告書について	14

I. ごあいさつ

代表あいさつ

当社は、オフィスビル・マンション店舗・個人及び共同住宅・倉庫等のあらゆる建築物の調査・企画・デザイン・設計を行っております。特に福祉施設案件について豊富な知見を有しております。特別養護老人ホームや老人保健施設、デイサービスなど様々な形態の設計・施工実績を積み重ねています。

平成29年（2017年）の設立以来、令和3年（2021年）に特定建設業許可の取得、同年2月に鹿児島支店の設立、令和4年（2022年）にはISO45001の認証取得、令和5年（2023年）9月に脱炭素経営宣言、令和7年（2025年）3月にSH事業本部設立、同年5月にISO9001認証取得、同年7月にSEVEN HOLDINGS 設立、エコアクション21取得、令和8年（2026年）2月にISO14001認証取得などを経て現在に至っています。お客様や協力会社様に支えられながら、確実に業容の拡大を図ることができました。また、歴史と実績を持つ各社をグループ会社として迎え入れ、建設サービスグループ「SEVEN GROUP」としての活動を行っております。

知的資産経営の取り組みを通じて、「社内コミュニケーションをしっかりと、愛社精神を育てていること」「現場監督の育成を行っていること」「働きやすい現場環境づくりを行っていること」「事前の段取りをしっかりと行っていること」が当社の持ち味であり、強みであると認識できました。

今後もお客様より選ばれ続ける企業であるため、「営業エリアの拡大」「協力会社様との連携強化」「グループ経営強化」「人材の拡充」「コンプライアンス強化」をテーマとしております。

今後とも、ご指導とご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。

2026年3月

株式会社SEVET TRUST

代表取締役 黒岩 聖二



Ⅱ. 当社の紹介

1. 経営理念



SEVEN TRUST 7つの約束

セブントラストは、大切にしているお約束があります。

表面上だけではなく、お客様が本当に求めているものを汲み取り、万が一問題が発生した場合でも柔軟な発想で解決いたします。

そのために、豊富な知識と長年の経験から培われた確かな技術力を活かしつつ、常に効率化を進めます。

取引業者様やお客様としっかり向き合い、常に従業員への感謝を忘れず安全にプロジェクトを完了すること。

この当たり前を徹底して行い、「施工に関わるすべての人が満足し喜ばれる建築」を目指して社員一同精進してまいります。



Ⅱ. 当社の紹介

2. 事業概要

建設事業

オフィスビル・マンション店舗・個人及び共同住宅・倉庫等のあらゆる建築物の調査・企画・デザイン・設計を行い、お客様のニーズに沿った施工をさせていただきます。

建築物だけでなく道路舗装・造成工事など、土地地質調査も行っており、ダム・橋梁・法面など多種多様にわたるプロジェクトの設計から積算・測量・調査、また安全・品質・工程・原価管理までをサポートいたします。

また、マンション・テナントビル等の内外装リノベーション・住宅のリフォーム・社宅等の2戸-1改造・造園リフレッシュ等のお客様のご希望に応じた設計・施工をさせていただきます。



Ⅱ. 当社の紹介

3. SEVEN GROUPの連携

株式会社SEVEN TRUSTを中核会社として建設サービスグループ「SEVEN GROUP」を形成しています。

SEVEN GROUP各社が持つ強みを有機的に連携させることで相乗効果を生み出し、より大きな価値をお客様へお届けしています。



■ 東工建設株式会社

設立：2006年6月12日

住所：大阪市淀川区三国本町1-14-7

■ 青野産業株式会社

設立：1978年12月1日

住所：大阪府堺市堺翁橋町2丁目3番3号

■ 株式会社エーデルホーム

設立：1991年12月3日

住所：大阪府寝屋川市豊里町46-32

■ 株式会社ユニックス

設立：1978年3月1日

住所：東京都豊島区東池袋4-38-10

■ 株式会社トートク

設立：1988年4月26日

住所：愛知県豊川市伊奈町佐脇原430-1

II. 当社の紹介

4. 沿革

平成29年 株式会社SEVEN TRUST設立



資本金3,000万円増資
特定建設業 許可取得
(特一2 第151381号)
鹿児島支店設立

令和3年

鹿児島県薩摩川内市旧東郷中学校
跡地にてフィットネスクラブ事業、
スポーツジム・シミュレーション
ゴルフ事業を開始
資本金1,500万円増資
大阪本社にてISO45001（労働安
全衛生マネジメント）認証取得

令和4年

令和5~6年 脱炭素経営宣言をかけるるとも
に、知的資産経営報告書を経済産
業省で公開

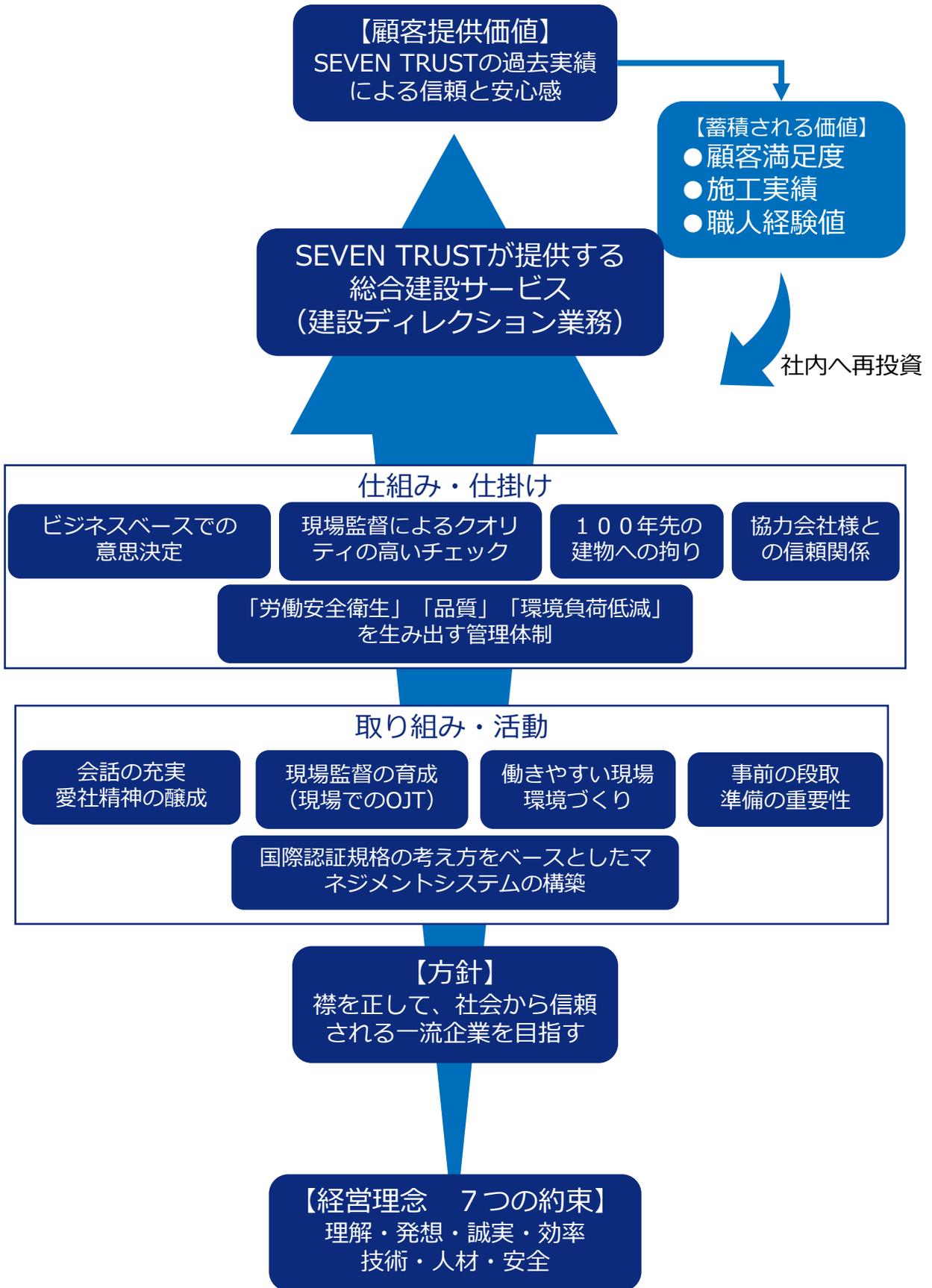
SH事業本部 設立
大阪本社 ISO9001認証取得
SEVEN HOLDINGS 設立
エコアクション21取得

令和7年

令和8年 大阪本社 ISO14001認証取得

Ⅲ. 知的資産

1. 価値創造ストーリー



Ⅲ. 知的資産

2. 知的資産

■ 社内コミュニケーションの充実と愛社精神の醸成

社内ではコミュニケーションが取りやすい環境作りを常に意識しています。社長・経営幹部・社員の距離感が近く、しっかりと価値観の共有ができています。

しっかりとコミュニケーションをとることで、お客様対応の現状や、社員や現場レベルで抱えるトラブルを未然に防ぐ、最小限に抑える効果があります。

■ 現場監督の育成

現場監督の育成と教育に力を入れています。

特にOJT（On the Job Training）に力を入れており、上司が部下に、先輩が後輩にこまめに指導することで、現場管理能力の向上に取り組んでいます。

■ 働きやすい現場環境づくり

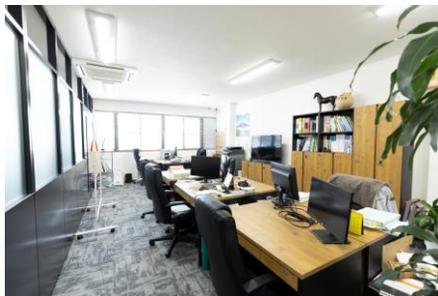
働く現場環境の整備に必要な社員全員の声を聴くことを意識しています。安全対策、熱中症対策、休憩所など、現場作業員の皆さんも含めて安心して現場で働けるよう時代に合う現場環境を作っています。

■ 事前の段取り・準備の重要性

工事着手前の安全書類作成や事前の現場環境整備、行政との事前協議など、前もってしっかりとした段取りを行ない、効率や安全につなげることを常に意識しています。



大阪本社



鹿児島支店
建築・土木課
フィットネス事業部



SH事業本部



Ⅲ. 知的資産

■ ビジネスベースでの意思決定

関係者の方々とは、建設的な協議をできる関係性を保つよう意識をしています。コンプライアンス遵守をベースとし、役割・責任を不明確にせず、節度をもって公正な関係で仕事を行っています。

■ 現場監督によるクオリティの高いチェック

現場にかかわる人々の意思を尊重し、日常的な判断は、作業員の皆さんにお任せをしています。しかし、任せっぱなしにすることはなく、現場監督が「お客様が満足する品質に仕上がっているか？」について、厳正な目でチェックしています。

■ 50年・100年先の将来を見据えた建造物への拘り

見えないところにも手間暇を惜しまないということに、こだわりを持っています。目先は5年先、10年先ですが、弊社は50年・100年とお客様が快適に建物を使い続けられるよう、細部までこだわりを持って建築しています。

■ 協力会社様との信頼関係

担当者同士の信頼関係をベースとして、協力会社様と当社との信頼関係が構築されています。こまめな情報交換や、早い段階での懸念事項の報告・連絡・相談など、日々の活動の積み重ねが信頼関係の厚さを生み出しています。



Ⅲ. 知的資産

■ 国際認証規格の考え方をベースとしたマネジメントシステムの構築

令和4年～令和8年にかけて国際認証規格であるISO認証取得を行いました。まずは、建設業で最も重視される労働安全衛生（ISO45001）を取得し、その後、顧客満足度向上を高めるために品質（ISO9001）を取得、そして、企業の社会的責任を果たすことを目的に環境（ISO14001）を取得しました。ISOはマネジメントシステムとして秀逸であり、その考え方を最大限に当社の経営高度化に活かす取り組みを行っています。決して形だけのISOとならないよう、ISO事務局が試行錯誤しながら、より良いマネジメントシステムの構築に取り組んでいます。

■ 「労働安全衛生」「品質」「環境負荷低減」を生み出す管理体制

経営品質を高めるためには、仕組みが重要です。

企業は人の集合体であり、人が主役です。

その主役である人が、生き生きと効率的に働くためには、その環境を整える仕組みが必要です。

働く人の力量を高め、最高のパフォーマンスを発揮し、「労働安全衛生」「品質」「環境負荷低減」に貢献できるよう、管理体制を整えています。

具体的には、ISO会議や建築会議、協力会社の評価システム、社員の力量管理システム、是正処置報告と不適合再発防止体制、ヒヤリハット共有の仕組みなどを整えています。

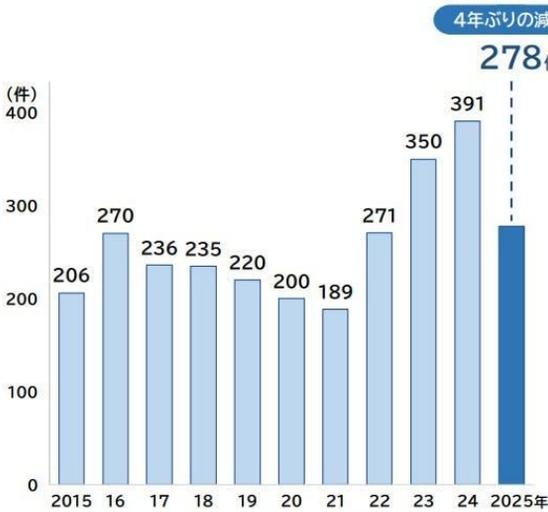
2025年11月21日安全大会にて



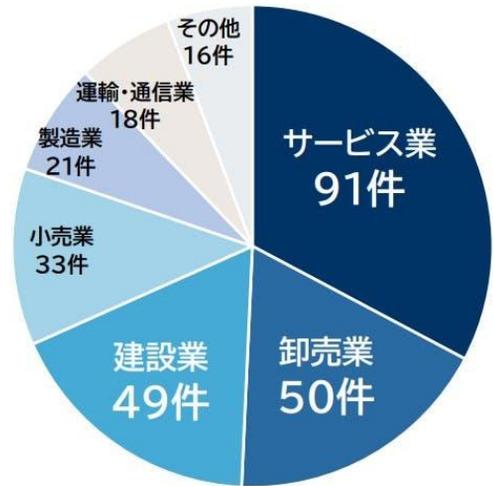
IV. 経営環境

コンプライアンス違反企業の倒産動向

コンプライアンス違反倒産 件数推移



業種別内訳



[注] 負債1000万円以上の法的整理が対象

出典：株式会社帝国データバンク

「コンプライアンス違反企業の倒産動向調査（2025年）」

《株式会社帝国データバンクレポートより》

<https://www.tdb.co.jp/report/economic/20250210-compliance2025/>

意図的な法令違反や社会規範・倫理に反する行為を原因とした「コンプライアンス違反」倒産（法的整理、負債1000万円以上）は、2025年に278件発生した。前年（391件）から113件、28.9%減少し、4年ぶりに前年を下回った。

業種別でみると、サービス業が91件（前年比26.0%減）となり、全体のうち32.7%を占め最も割合が高かった。次いで卸売業（50件、同2.0%増）、建設業（49件、同29.0%減）が多かった。

2025年の「コンプライアンス違反」倒産が減少したとはいえ、コロナ前を大きく上回る高い水準にとどまっています。

SEVEN GROUPは、順調に規模拡大を実現してきました。それとともに、企業としての社会的責任も大きくなっています。

ISOをベースとしたマネジメントシステムの強化に取り組み、より一層のコンプライアンス強化と社会への価値提供増大に取り組んでまいります。

V. 将来ビジョン

将来戦略と具体的な取り組み

これからの戦略、テーマ、方針（選ばれ続ける組織になるために）

- 営業エリアを全国区へ
- 更なる人材拡充
- 「一人でマルチタスク」の体制から、「組織単位での専門化・分業化」へ
- 首都圏エリアでの営業活動・受注の拡大
- 物流倉庫建設など、新たな分野への取り組み
- 結果へのコミット（社内目標・現場目標・利益への拘り）
- ISOマネジメントシステムを活用しコンプライアンス強化
- 融通のきく建設会社であり続ける
- 協力会社様との連携強化・取引数の拡充
- グループ全体での業務改善

目標年	目標値
■ 2030年	■ SEVEN GROUP全体売上 100億円を目指す

将来戦略を
実現するために

具体的な取り組み

「人的資産」

- 積極的な人材採用
- 1級建築施工管理技士
- 人材の教育と育成
- 1級建築士の増員

「組織資産」

- 資格取得支援制度の整備・拡充
- 新たな工法や建材の提案活動
- 権限と責任の明確化
- 人事評価制度の整備
- 当社の取り組みについて積極的に情報発信
- 設計部と不動産部を創設

「風土資産」

- 所属長とメンバーにおける活発な意思疎通や情報共有
- 「進化し続ける」という共通認識を持つ
- 新しい事へ挑戦しやすい環境

社会貢献の視点	デジタル技術活用の視点
<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域活性につながる街づくり ■ 地域に環境負荷をかけない施工 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建設に活用できる情報技術の模索
認証取得の視点	関係資産構築の視点
<ul style="list-style-type: none"> ■ ISOマネジメントシステムのマニュアル統合（労働安全衛生、品質、環境） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 協力会社様との意思疎通 ■ グループ各社との意思疎通 ■ ファンド、リートとの関係づくり ■ 全国規模で事業を行うお客様との関係づくり

VI. 企業概要

1. 企業概要

社名	株式会社SEVEN TRUST
設立	平成29年1月11日
代表者	黒岩 聖二
資本金	50,000,000円
許可・登録	建設業許可 大阪府知事許可(特-2)第151381号 大阪府知事許可(1)第66063号
認証取得	大阪本社 ISO認証取得 OHS 778770 / ISO 45001/ISO 9001/ISO14001 エコアクション21  
事業所	【本社】 〒578-0904 大阪府東大阪市吉原2丁目10番31号 TEL：072-975-5667 FAX：072-975-5668 【SH事業部】 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル10F TEL：06-6948-6155 FAX：06-6948-6156 【鹿児島支店】 〒895-1106 鹿児島県薩摩川内市東郷町斧淵600-3 TEL：0996-41-5280 FAX：0996-41-5283

営業品目	1. 建築工事業・土木工事業 2. 住宅、店舗の増改築、建替及び建物リフォーム業 3. 建築の企画、設計並びにコンサルタント業務 4. 建設資材・建設機械の販売 5. 一般廃棄物、産業廃棄物の収集、運搬 6. 不動産の売買、仲介、賃貸及び管理業 7. 経営コンサルタント業 8. 古物営業法に基づく古物売買 9. インターネットを利用した通信販売業務 10. ギフト商品・カタログ商品の販売 11. 上記各号に附带関連する一切の業務
------	--

VI. 企業概要

2. 知的資産経営報告書について

【知的資産経営報告書とは】

「知的資産」とは、企業における競争力の源泉である人材、技術、技能、知的財産（特許・ブランドなど）、組織力、経営理念、クライアントとのネットワークなど財務諸表には表れてこない、目には見えにくい経営資源を意味します。「知的資産経営報告書」とは、見えにくい経営資源、即ち非財務情報を、債権者、株主、クライアント、従業員といったステークホルダー（利害関係者）に対し、「知的資産」を活用した企業価値向上に向けた活動（価値創造戦略）の形でわかりやすく伝え、企業の将来性に関する認識の共有化を図ることを目的に作成する書類です。平成17年10月に経済産業省から「知的資産経営の開示ガイドライン」が公表されており、本報告書は原則としてこれに準拠しています。

【知的資産経営報告書の掲載内容について】

本知的資産経営報告書に掲載しました将来の経営戦略及び事業計画ならびに付帯する事業見込みなどは、全て現在入手可能な情報をもとに、当社の判断にて掲載しています。そのため、将来にわたり当社の取り巻く経営環境（内部環境及び外部環境）の変化によって、これらの記載内容などを変更すべき必要が生ずることもあり、その際には本報告書の内容が将来実施又は実現する内容と異なる可能性もあります。よって、本報告書に掲載した内容や数値などを、当社が将来に亘って保証するものではないことをご了承願います。

【知的資産経営報告書のお問い合わせ先】

株式会社SEVEN TRUST 本社
大阪府東大阪市吉原2丁目10番31号
TEL : 072-975-5667

街と人を豊かに。



<https://seventrust.jp/>